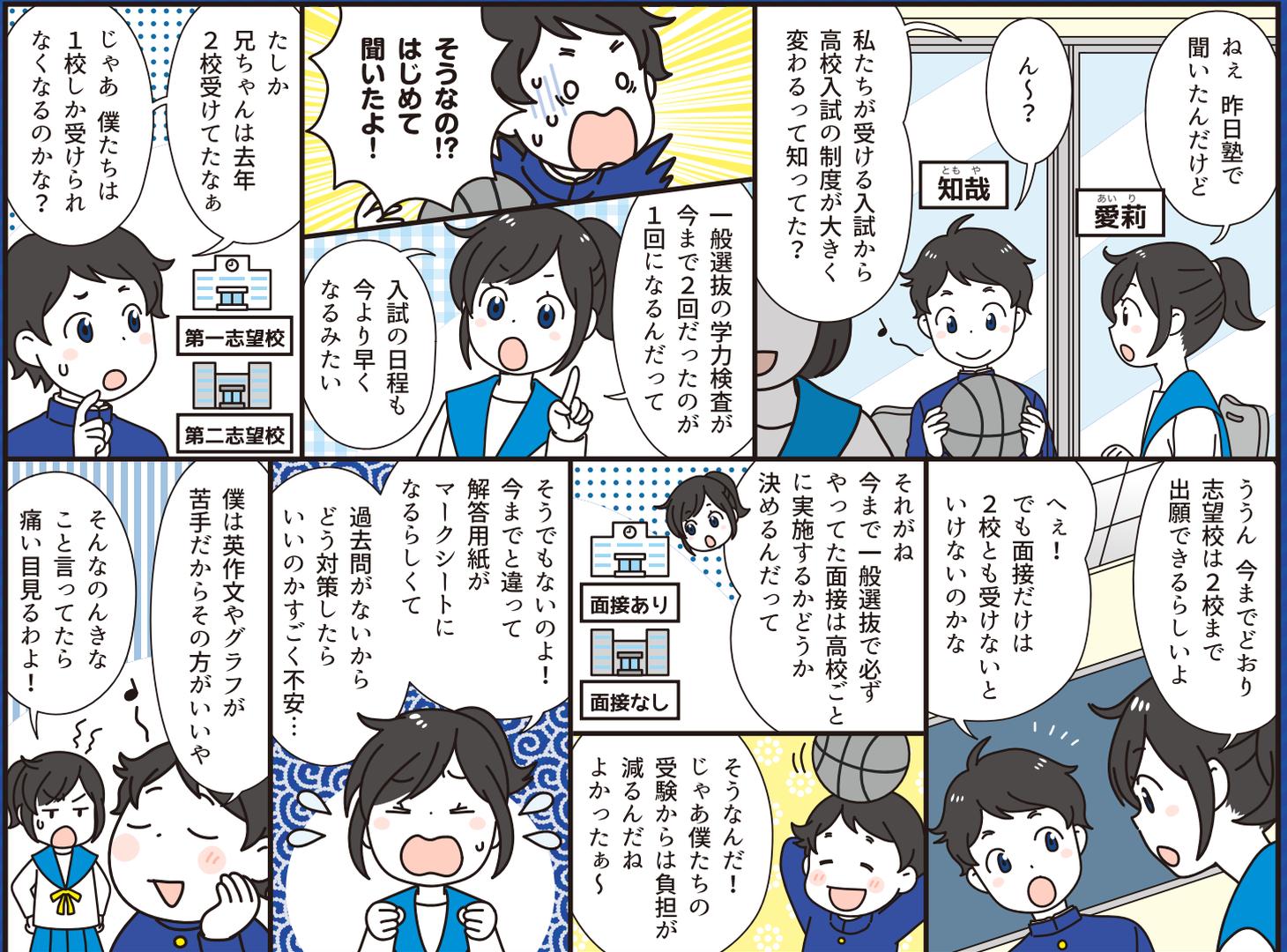


令和5 (2023) 年度入試から変わる!

愛知県公立高校の入試制度



一般選抜、どう変わるの？

一般選抜は、これまで3月上旬～中旬に実施されていましたが、新しい入試制度では、出願から学力検査・面接までが2月中旬～下旬頃に実施されることとなります。なお、新しい入試制度は2022年4月に中3になる生徒から適用されます。

1 一般選抜の学力検査

一般選抜では、これまでAグループの高校、Bグループの高校それぞれで実施していた学力検査が1回になり、**第1志望校で受検します**。2校に出願した場合は、1回の学力検査の成績を、第1志望校と第2志望校の両方で用いて校内順位を決定します。また、学力検査は、新しい入試制度から**解答用紙がマークシートになります**。

2 一般選抜の面接

これまで一般選抜で必須だった面接は、**実施するかどうかは、各高校が決定するため**、高校によっては一般選抜の面接を行わないことがあります。

なお、面接の結果を他の高校の合否判定で用いることはありません。

一般選抜はこう変わります！

	新制度	現行制度
学力検査	1回 ※第1志望校で実施	2回 ※第1志望校、第2志望校それぞれで実施
実施時期	2月中旬～下旬頃	3月上旬～中旬
面接	面接の有無は、高校ごとに決定 令和4年4月頃に公表される予定	2回 ※第1志望校、第2志望校それぞれで実施
志願可能校数	Aグループ、Bグループから 1校ずつ、計2校まで	Aグループ、Bグループから 1校ずつ、計2校まで
解答形式	マークシート 令和4年6月頃に公表される予定	筆記
校内順位の決定方式	I～Vの5通りの方式	I～IIIの3通りの方式

従来は、調査書の評定得点(内申点)と学力検査合計得点の両方の順位が、一般入学募集定員内である者を「A」、それ以外の者を「B」と区分し、「B」の受験者にのみI～IIIの3通りによる「校内順位の決定方式」を適用していましたが、新制度下では、この「A」と「B」の区分をなくし、すべての受験者にI～Vの5通りによる「校内順位の決定方式」が適用されます(下図参照)。



「校内順位の決定方式」ってなに？

全日制課程一般選抜における校内順位を決定する際に用いる「評定得点(内申点)」と「学力検査合計得点」の比率については、各高校が選択します。現行の3通りの方式に加えて、各高校・学科の特色をより生かすことができるよう、「評定得点を2倍」する方式(下図のIV)と「学力検査合計得点を2倍」する方式(下図のV)が新たに設けられ、5通りの方式になります。各高校がどの方式を選ぶかは、**令和4年4月頃に公表される予定**となっています。

新制度

現行制度

I → 評定得点 + 学力検査合計得点

例 90点+110点=200点

II → 評定得点×1.5 + 学力検査合計得点

例 90点×1.5倍+110点=245点

III → 評定得点 + 学力検査合計得点×1.5

例 90点+110点×1.5倍=255点

NEW!! IV → 評定得点×2 + 学力検査合計得点

例 90点×2倍+110点=290点

NEW!! V → 評定得点 + 学力検査合計得点×2

例 90点+110点×2倍=310点

※評定得点…調査書の評定合計(最高45点)を2倍した数値で、最高は90点
※学力検査合計得点…5教科の得点の合計で、最高は110点(22点×5教科)

自分が行きたい高校がどの方式かをチェックする必要があるのね！





「推薦選抜」と「特色選抜」ってなにが違うの？

推薦選抜は全ての高校・学科で実施される選抜であるのに対し、特色選抜は一部の高校・学科で実施される、高校や学科の特色を生かした新しい選抜です。

ポイント 3 推薦選抜の早期実施

これまで一般選抜と同じ日に実施していた推薦選抜は、実施時期が早まり、**一般選抜よりも早い時期に実施**し、合格者発表は、一般選抜の出願時期よりも前となります。

推薦選抜では**学力検査を行わず**、中学校から提出された推薦書と調査書、面接の結果等の資料により、総合的に判定して合格者を決定します。

	新制度	現行制度
実施時期	2月上旬 ※一般選抜よりも早い時期に実施	3月上旬～中旬 ※一般選抜と同日に実施
合格者発表	2月上旬 ※一般選抜の出願時期よりも前	一般選抜と同日
学力検査	行わない	一般選抜の学力検査を受検

ポイント 4 特色選抜の導入

特色選抜は、将来の進路目標やその高校・学科で学ぼうとする意欲、学科・コースに関する分野での能力・実績などを重視します。面接は必須で、そのほかに作文・基礎学力検査・プレゼンテーション・実技検査のうちから、高校が1つ選んで実施します。

特色選抜を実施する高校・学科、入学検査の内容、定員枠などの詳しい内容は、**令和4年4月頃に公表される予定**です。

なお、特色選抜は、**推薦選抜と同じ時期に実施され、推薦選抜との併願はできません。**



愛知全県模試は、愛知県最大の模擬試験です

愛知全県模試は、愛知の高校を受験する中学生のための志望校合格可能性判定模試として、愛知県の多くの学習塾および中学生にご利用いただいています。2021年度は、年間延べ約16万人以上の中学生が参加しました。県下ナンバーワンの受験者数と参加塾数の実績をもつ当模試は、偏りのない受験者層を有しており、受験生の学力到達度・伸長度を正確に評価し、精度の高い合格可能性判定をおこなっています。

見やすいフルカラーの個人成績表は、志望校合格に向けて自身の学力がどのような位置にあるのか、正確に把握することができるようになっていきます。

愛知全県模試[®]

受ける、近づく 志望校。

<https://www.zenkenmoshi.jp/>

愛知全県模試



発行 学悠出版株式会社 名古屋市千種区千種 1-15-1

免責事項：当社は、本紙の内容の正確性、真実性、適切性などについて、一切保証するものではありません。出願等に関する決定・行動をされる場合には、必ず県の教育委員会等が発表する一次情報をご確認ください。

2022年2月発行